



しゃくなげ

令和2年

6月特別号Ⅱ

6月28日配信

～新型コロナウイルスの影響による休校に伴う連絡事項について～

シアトル日本語補習学校長 柏 隆

借用校舎のサマミッシュ高校を有するベルビュー市も、経済再開計画のフェーズ2と規制が緩和され、商業施設や飲食店にも賑わいと活気が少しずつ戻ってきたように感じられますが、皆様、いかがお過ごしでしょうか。

さて、6月27日をもって、本年度前期の授業日は終了しましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴う3月の臨時休校以来、昨年度末より卒業式の延期に始まり、入学式・運動会の中止など、行事への対応については、保護者の皆様にご理解をいただき、ありがとうございます。

また、5月から実施しております学習支援につきましても、行き届かぬこともあり、ご心配とご迷惑をおかけしておりますが、皆様には、ご理解とご協力をいただきましたこと、重ねて感謝申し上げます。さらに、6月13日からはPTAの皆様のサポートを受け、教員と子どもたち相互のコミュニケーションの場として、オンラインで「朝の会」を全ての学級で実施できることになりました。これにつきましても、改めてお力添えに感謝いたします。

現時点で、本校は、9月からの始業を予定しておりますが、今後の状況によっては、9月からも通常の学校生活に戻れないことも想定されます。ご案内の通り、現地校も9月開校に際し、分散登校や教室の人数制限など、州の教育部局によって示された新型コロナウイルス感染拡大予防のための様々な条件の下、学校を再開するとのことですので、市内・学区の現地校の開校状況によっては、現地校同様の条件下での本校の開校は極めて困難であり、9月以降も対面での授業が通常通り実施できない事態も想定されます。

今後、休校の長期化や断続的措置がとられ、対面での授業が行われない場合には、5・6月同様の遠隔での学習支援となりますが、現行の学習支援の成果と課題を踏まえ、児童生徒の発達段階等を考慮し、お子様に日本語への興味・関心をもたせ、日本語で学ぶ楽しさを感じさせるため、わかりやすく魅力ある学習内容を提供してまいります。

つきましては、5月から2ヶ月間の学習支援に対するお子様の取り組みをご覧いただく中で感じたことや、今後も対面授業ができなくなった場合にどのような学習支援を期待するか等についてお尋ねするアンケートを実施し、今後の支援内容の工夫・改善の参考にさせていただきますと存じますので、ご協力をお願いいたします。

対面での授業が行われない状況下、学校は、子どもたちと教員が顔を合わせ、集団活動を行うことによって成立することを改めて認識しています。一日も早く校舎での教育活動が滞りなく行われることを願い、来たるべきその日のために教職員一同、準備を進めてまいります。

6月28日より夏季休業となりますが、現地校の動向や対応を注視しながらベルビュー・スクール・ディストリクトと連携を密にし、9月開校の可否や見通しなど、ホームページ等で適時お知らせしてまいりますので、ご確認くださいませようお願いします。

○ 今年度の教育課程について

今年度当初は5月から対面授業をはじめることができる事を前提に、今年度の教育課程・学校行事を計画しておりました。

そして、ワシントン州の自宅待機令が6月まで延長された時点でも、指導計画を一部変更しながらも当初の教育課程を基本に学習支援を行ってきました。

しかし、9月以降もいつから対面授業ができるかという見通しも立たない中で、今年度は例年と同じような教育課程・学校行事を実施することは無理であると判断しました。

そこで、今年度は次の点において教育課程を変更し、各学年各教科の年間指導計画も変更することにしました。

1. 定期テスト、実力テストは実施しません。また、対面授業ができるようになっても、単元テストやまとめのテストは基本的に授業中に行いません。
2. 観点別評価はしません。連絡表の教科の欄は、文章のみの内容になります。
3. 小学部の社会及び生活科は補助的な教科として位置づけておりますので、国語科及び算数科を優先して学習支援を行います。

○ 夏休みの宿題とメッセージについて

本年度は6月まで対面の授業がかなわなかったことも踏まえ、少しでもお子様と教職員との繋がりを深めたいと考え、7月11日、25日、8月8日、22日の4回にわたって教員からのメッセージをメールで配信する予定でいます。

夏休みの宿題については学年・教科によって6月27日または7月11日のどちらかの日に一斉配信します。どちらになるかは6月27日の学習支援のメールに記載しますのでご確認ください。

また、幼稚園・小学部(2年生を除く)及び中学部、高等学部3年の国語は印刷物も郵送いたしますので、もし7月10日頃までに届かない場合は、学校事務所までご連絡ください。

宿題の中には、プリントアウトをお願いするものも含まれますのでご対応くださいますようお願いいたします。

○ 昨年度の配付物・返却物及び未配布の教科書類について

連絡表、文集、授業等で作成したお子様の作品、3月7日・14日に配付予定だったプリント類など、まだいくつかご家庭に配付・返却できていない物があります。

これは、3月7日から休校とした後、各教員から回収する前に自宅待機令が出され、連絡表をはじめいくつかの物が、学校事務所に回収することができていないためです。

現在、自宅待機のフェーズが緩和され、それらの物を夏休み中に回収できる見通しが立つようになってきました。

つきましては、9月の初めに、まだ配付していない教科書と合わせて、配布物・返却物を配付する予定です。9月の時点で授業が再開できない場合はドライブスルー方式で配布を行いたいと思いますので、ご協力いただけますようお願いいたします。

配付の方法、日時等については、決定ししだい追って連絡いたします。

○ 卒業式について

3月より本校が休校となり4ヶ月が過ぎてしまいました。残念ながら卒業式を開催できないまま今日に至っています。

これまで、状況を見ながら検討を重ねて参りましたが、9月以降の見通しも不透明なことを考慮して、次のようにしたいと思います。

1. 小学部・中学部の卒業生については、12月末までに卒業式が実施できるようであれば、対面で授与する方向で進めます。
2. 高等学部卒業生について
8月末までに日程を調整し、学校事務所で卒業証書を授与します。
3. 帰国する卒業生について
帰国に際して提出していただきたいものや、本校からお渡しする書類や配布物がいくつかあります。その際に校長(高校長)から事務所で卒業証書を授与したいと思います。希望日時を事前にメールでお知らせください。
4. 幼稚園について
卒園関連行事を始業日に予定しておりましたが、9月になっても対面授業ができない可能性も高

なくなりました。したがって、予定を変更し、別途日時及び場所を設定し(8月末予定)卒園証書を授与し、配布物・返却物をお渡しします。

○ コンクールの応募について

以下のコンクールについては、本校でまとめて応募することができなくなりましたので、希望者される場合は個人参加でお願いします。下記のURLにアクセスしていただき、応募してください。

- ・海外子女文芸作品コンクール(小・中学部) <https://www.joes.or.jp/kojin/bungei>
応募期間：5月1日～7月15日
 - ・折々のことばコンテスト(高等部) <http://www.asahi.com/event/kotoba/2017/summary.html>
応募期間：6月15日～10月15日
 - ・日本語大賞(小・中・高) <https://www.nihongokentei.jp/grandprize/>
応募期間：6月1日～9月31日
- ※例年応募していた「こども絵画コンクール」は本年度中止となっています。

○ 7月以降の授業料について

4月25日にしゃくなげと一緒に配信しました「授業料についてのお知らせ」に記載いたしましたように、7月以降の授業料については、通常額を徴収させていただきます。授業料は、年間授業料の総額を12等分し月額を定めております。そのため7月8月については例年授業等がありませんが、通常通りの授業額を納めていただいております。毎月の授業料は、1年間学校を運営していくために必要な経費でもありますので、どうぞご理解くださいますようお願い致します。平成31年度学校要覧・ホームページ掲載令和2年度学校要覧「授業料及び入学金について」をご参照ください。

○ 学習支援のアンケート実施について

本校の学習支援が始まり2ヶ月が過ぎました。これまでの学習支援に対するお子様の取り組みをご覧いただく中で感じたことや、今後も対面授業ができなくなった場合にどのような学習支援を期待するか等についてお尋ねするアンケートを実施し、今後の支援内容の工夫・改善の参考にさせていただきますので、ご協力をお願いいたします。

お忙しい中恐れ入りますが、7月4日までにご回答・ご返信ください。ご協力お願いします。

以下のリンクURLからアンケートにご回答・ご返信ください。

https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=LmD2i_jiH10uxbM1s87n8YEO_WkSHPctD1DxmbB5C_jwpUMENESUoxSkVZM0dJODIyUkFKWEszMzQxVS4u